

## 統合失調症の陰性症状がみられる対象者の自己譲渡と不参加の自由に対する看護支援

渡辺真純、西川 薫  
新潟医療福祉大学 看護学科

【背景・目的】平成16年9月の「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において「入院医療から地域生活中心へ」とい大きな政策転換が示された。精神障害者が地域生活を送るうえで、主体的で自発的な生活態度が求められ、本人のエンパワメントを高めることが看護支援の基本<sup>1)</sup>となる。

しかし、慢性期の統合失調症の陰性症状に顕著みられる「自己譲渡」や意欲・自発性の欠如に關した「不参加の自由」に關する効果的な看護支援についての研究はあまり行われていない状況である。本研究では、精神科認定看護師が統合失調症の陰性症状にある対象者に「自己譲渡」と「不参加の自由」に対してどのような看護をおこなっているかを明らかにすることを目的とする。

【方法】本研究は質的記述的研究とし、同意が得られた精神科認定看護師(1名)に統合失調症の陰性症状にある対象者に対して、「自己譲渡」と「不参加」に対する看護支援について半構造的インタビューをおこない逐語録を作成した。作成された逐語録に基づき内容および意味の類似性を吟味し、カテゴリー【】、サブカテゴリー[]を作成することで看護支援の実態を明らかにした。

なお、本研究は新潟医療福祉大学倫理委員会の承認(18223-190717)を受けた。関連する利益相反はない。

【結果】自己譲渡に対する看護支援は3個のカテゴリー、8個のサブカテゴリー、38個のコードから構成された(表1)。また、不参加の自由に対する看護支援は3個のカテゴリー、8個のサブカテゴリー、29個のコードから構成された(表2)。なお、紙面の関係上、コードの掲載は省く。

### 【考察】

#### 1) 自己譲渡について

精神科認定看護師は、十分なアセスメントを行ったうえで【待つ】姿勢でいた。その際に、【ケア者の価値観を捨てる】ことによって、対象者を捉え直し、対象者の主体性を重視することで自己決定を導き出す支援を実践していたものと考えられる。また、【失敗を活かす】ことによって、対象者の学びの機会と主体的に取り組んだことに対する認められる機会としてポジティブに捉えていた。これは石井らが述べる自己決定を支援する看護<sup>2)</sup>そのものと言える。

#### 2) 不参加について

精神科認定看護師は、【本当の意味での「不参加」はないと信じる】

姿勢を一貫していた。また、【対象者のペースでコミュニケーションをとる】ことは、対象者の内発的な動機付けとエンパワメントにつながるケア<sup>3)</sup>として捉え、対象者のその時の感情を大切にしながら支援をおこなっていた。さらに、精神科認定看護師が【諦めない】ことにより、対象者が社会参加と自己効力感を促進<sup>4)</sup>する機会を失わないように、そばに寄り添い「諦め」が定着しないための支援を実践していた。

表1 自己譲渡に対する看護支援

カテゴリー	サブカテゴリー
待つ	誘導しない
	どれだけの期間待つのかをアセスメントする
	対象者のペースに合わせ、自己決定を育てる
ケア者の価値観を捨てる	対象者の責任にしない
	対象者の主体性を重要視する
	入院中から生活モデルでの関わりが必要
失敗を活かす	失敗から学ぶ
	認められるという経験を積む

表2 不参加の自由に対する看護支援

カテゴリー	サブカテゴリー
本当の意味での「不参加」はないと信じる	全てに不参加である人は存在しない
	目標があるために何かに参加する
対象者のペースでコミュニケーションをとる	対象者のペースを尊重する
	対象者のその時の感情を知る
諦めない	対象者が「諦め」を持った時、ケア者はそばにいる
	「諦め」を育てせない

【結論】精神科認定看護師は「自己譲渡」に対して、【待つ】【ケア者の価値観を捨てる】【失敗を活かす】の3つの看護支援を基本に実践していた。また、「不参加の自由」に対して、【本当の意味での「不参加」はないと信じる】【対象者のペースでコミュニケーションをとる】【諦めない】の3つの看護支援を基本に実践していた。また、「自己譲渡」「不参加の自由」の看護支援においてケア者自身の先入観や価値観への見直しが重要であることが示唆された。

### 【文献】

- 1) 武井麻子: 系統看護学講座 専門分野II 精神看護学 2, 第4版, 237, 医学書院, 2016.
- 2) 天谷真奈美, 鈴木麻揚, 柴田文江ほか: 統合失調症者の社会参加自己効力感を促進する要因, 国立看護大学校研究紀要, 7(1), 1-8, 2008.
- 3) 中西三春: 当事者の主体性を精神科医療が阻害しないためには, 精神医学, 61(5), 517-523, 2019.
- 4) 石井薫, 藤野文代, 木村美智子, 掛橋千賀子: 長期入院中の統合失調症患者の自己決定を支援する看護, ヒューマンケア研究学会誌: 7(2), 27-34. 2016.